

## ●仕様

品名	家庭用電解水生成器
名称	水革命21
型番	J-one-4000
外形寸法	高さ406mm x 幅205mm x 奥行き267mm (突起部含まず)
本体重量	約3.5kg
定格圧、周波数	AC100V 50/60Hz
定格電流(電解洗浄液)	1A (消費電力 70W)
定格電流(強電解)	0.6A (消費電力 40W)
使用周囲温度	0~40℃ (凍結不可)
使用相対湿度	0~85%RH
給水水質	上水道水使用を原則とする (井戸水の場合は要水質調査)
給水水温	0℃~30℃
電解方法	バッチ式隔膜電解方式
電解時間(電解洗浄液)	約4.5時間
電解時間(強電解水)	約10分
電解洗浄処理水量	使用毎の極性反転、クエン酸洗浄 4ℓ
消耗品	専用重曹、pH測定液セット、本体洗浄剤(クエン酸) 強電解用試験紙(ヨウ化カリウム澱粉紙)、洗浄液保存ラベル 強酸性水保存ラベル、強アルカリ水保存ラベル

※仕様、外観等は製品改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

## ●アフターサービスについて

保証書：この製品には保証書が添付されています。

「お買い上げ店の捺印、購入年月日」などの記入及び記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。

所定事項が記入されていない場合や紛失された場合は保証期間内でも保証が無効となる場合があります。

保証期間：この製品お買い上げの日から1年間です。

正常な使用状態でこの期間内に万一故障を生じた場合は、保証書に記載されている内容に基づき、修理いたします。

保証期間経過後の修理：

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

※補修用性能部品とは、この製品の機能を維持するために必要な部品です。

この取扱説明書は保証書と共に大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。

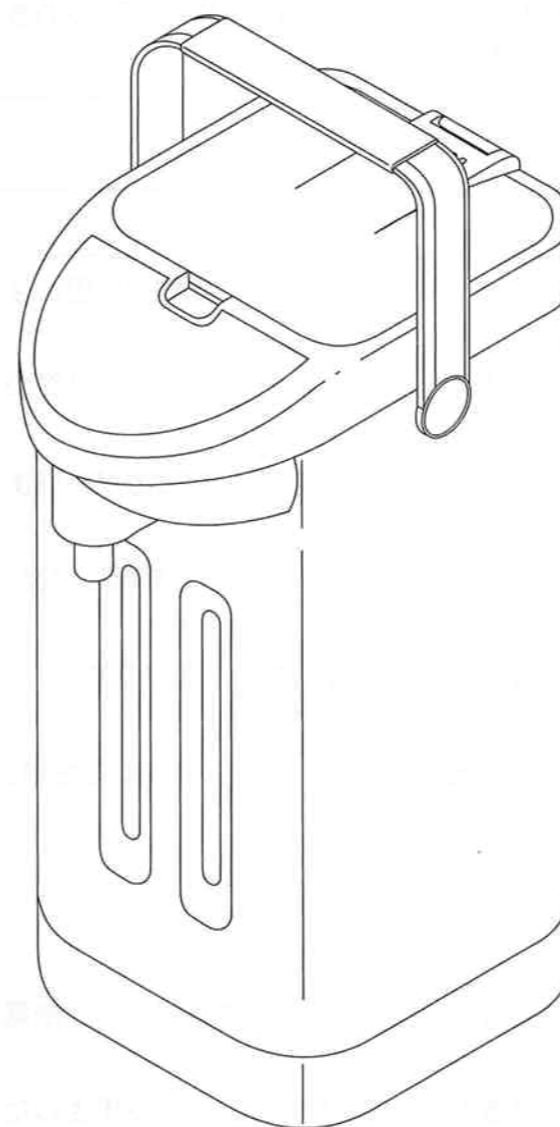
総発売元

J-one  
株式会社 イノウエ

# 電解水生成器

## 水革命21

### AQUA TRIO



## 取扱説明書

この度は当社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本製品をご使用になる上で大切なことが記載されておりますので、ご使用前に必ずお読みの上、正しくお使いください。

### 目次

安全上のご注意	①②
各部の名称	③
付属品	④
電解洗浄液の作り方	
重曹水の作り方	⑤
重曹水の入れ方	⑥
電解洗浄液の生成	⑥
電解洗浄液の保存	⑦
洗濯のしかた	⑧
その他の用途	⑨
pH測定液の使い方	⑨
強電解水の作り方	
電解液の作り方	⑩
電解液の入れ方	⑩
強電解水の生成	⑪
強電解水の採水	⑪⑫
強電解用試験紙の使い方	⑫
お手入れのしかた	⑬
故障かなと思ったら	⑭
仕様・アフターサービスについて	⑮

飲料用ではありません。

■正しい使用をされなかった場合の製品の故障および事故について、当社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

■本製品は医療用具ではありません。

■本製品は家庭用ですので業務用に使用しないでください。


■生成された電解水を洗剤、薬品と混ぜて使用しないでください。


# ■安全上のご注意

(このページは必ずお読みください)

## 表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。その表示や意味を理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## 警告

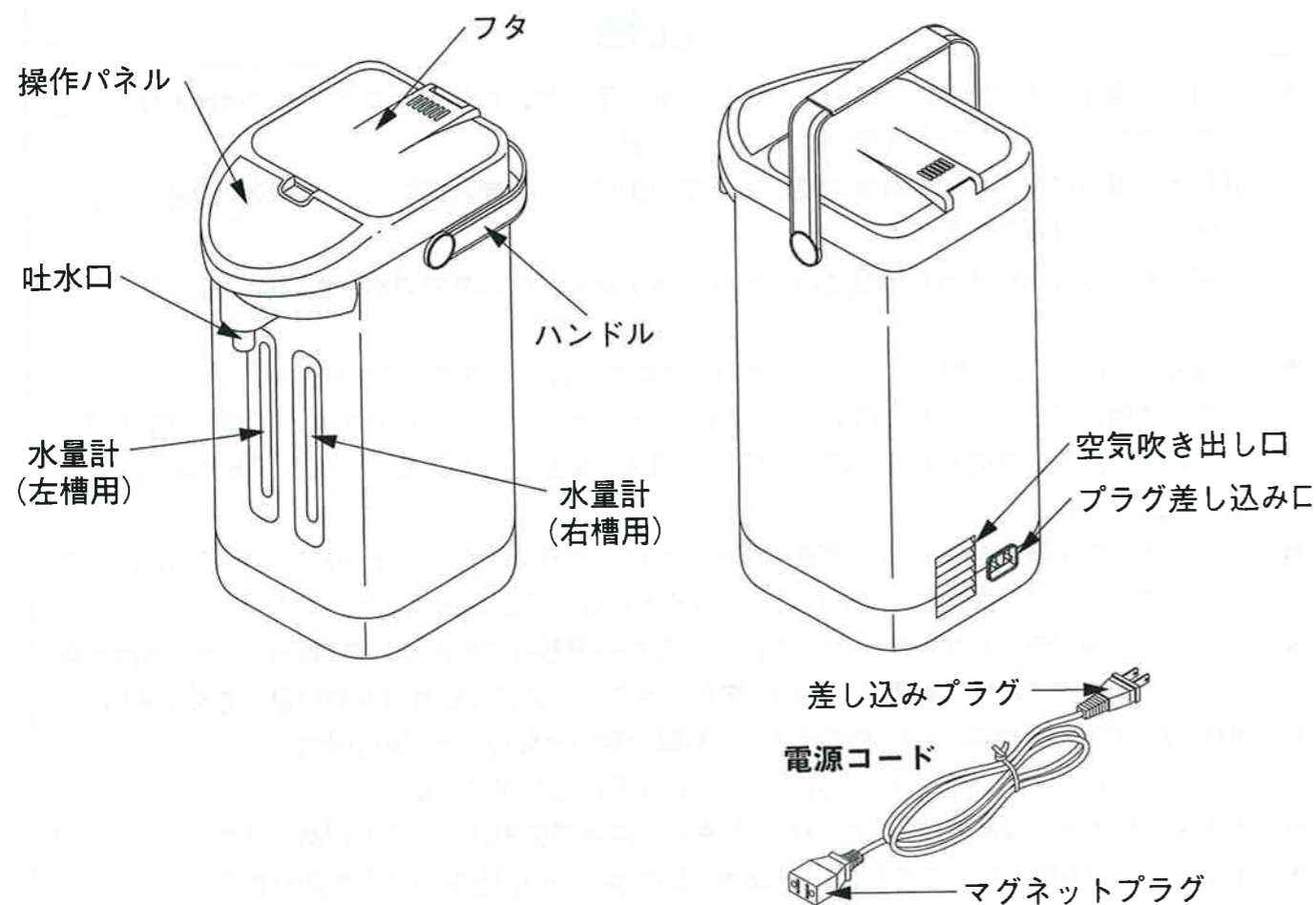
- \* 表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- \* 本器は国内でご使用ください。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となることがあります。
- \* 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になることがあります。
- \* 電源コードが折れ曲がったり傷ついたりしないようにしてください。電源コードが破損し火災、感電の原因となります。
- \* マグネットプラグに金属やゴミを付着させないでください。火災、感電の原因となります。
- \* タコ足配線はおやめください。発熱し火災の原因となります。
- \* 電源コードが傷んだまま使用したり、ガタついているコンセントでは使用しないでください。火災、感電の原因となります。
- \* 本体を誤って水中に落としたときは、
  - 1) 電源プラグをコンセントから抜き、
  - 2) 本体を引き上げ、
  - 3) 販売店に修理を依頼してください。
- \* 水道蛇口から直接水を入れないでください。製品内部の電気回路部分に水が掛かり火災、感電の原因になることがあります。
- \* 本器の改造、分解は絶対にしないでください。火災、感電の原因になります。その結果生じた事故については一切責任を負いません。
- \* 浴室やシャワールームでの使用は絶対にしないでください。
- \* 生成された水は外用水ですので、絶対に飲用並びに食品添加物として使用しないでください。万が一飲んでしまった場合には水を飲ませ、医師に相談してください。
- \* 風通しの良い所で使用してください。
- \* マグネットプラグを幼児が舐めないようにしてください、感電の原因となることがあります。

## 注意

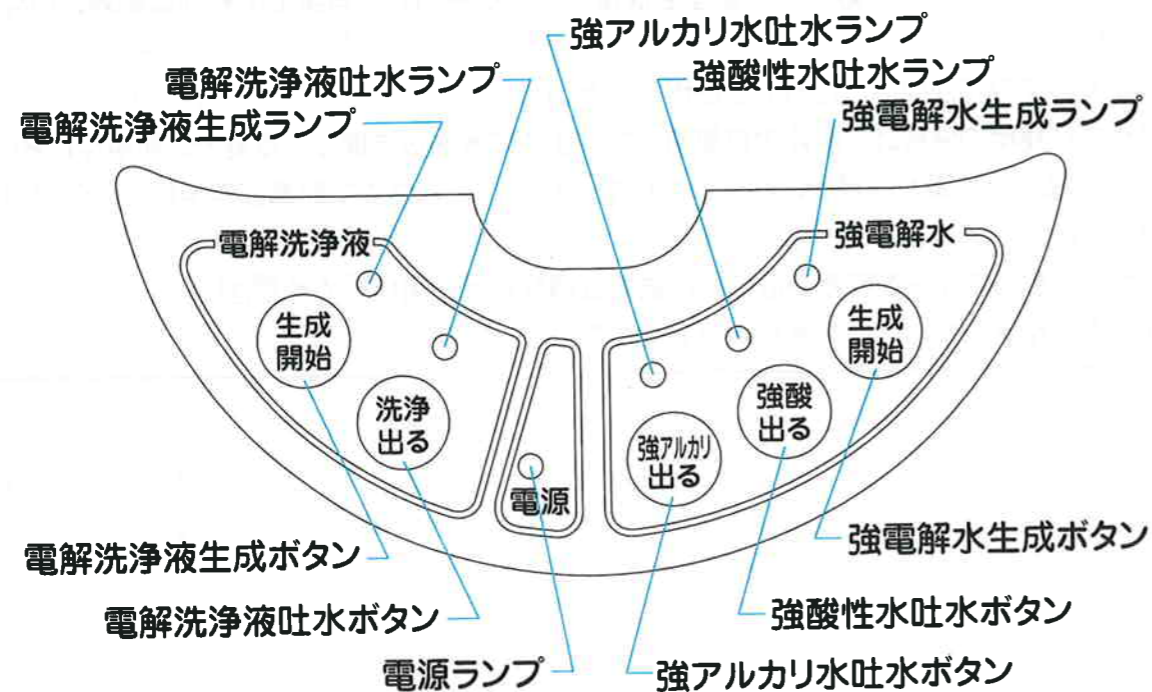
- \* 本器に使用する水は水道水を基準としています。不適な水を使用すると故障の原因となることがあります。次のような水は使用しないでください。  
井戸水、濁りのひどい水、硬度の高い水、塩分の多い水、赤さびの多い水、汲み置きの水、その他水道基準以外の不適な水。
- \* 生成された水が目に入った場合はこすらずに水でよく洗い応急処置をし医師に相談してください。
- \* 次のような場所には設置しないでください。故障の原因となることがあります。  
火気を使用しているところ、直射日光が当たるところ、凍結の恐れがあるところ、湿気やほこりの多いところ、水のかかるところ、腐食性ガスの発生するところ、カーペットや絨毯などの敷物の上。
- \* 本体が水平な位置になるように設置してください。グラついた台の上や傾いたところには設置しないでください。落ちたり、倒れたりする原因になることがあります。
- \* 電解中は電源プラグを抜かないでください。万が一停電等で電解中に電源が切れた場合は本体内部の水を捨て、新たに重曹水あるいは電解水を作り、最初から電解をやり直してください。
- \* 30℃以上の温水は使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- \* 水の出口を塞がないでください。故障の原因となることがあります。
- \* 水の出口をホースなどで延長しないでください。故障の原因となることがあります。
- \* 本器の上に物を置かないでください。故障または事故の原因となることがあります。
- \* 本器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- \* 本器に水をかけないでください。故障の原因となることがあります。
- \* 電源プラグをコンセントから抜き差しする場合は、必ずプラグを持って行ってください。コードを引っ張るとコードが傷み火災、感電の原因となることがあります。
- \* 故障した場合には、必ず販売店に修理を依頼してください。ご自身での修理は絶対にしないでください。
- \* お子さまの手の届かないところでご使用ください。
- \* 寒冷地でご使用の場合は、本体内部が凍結しないように水を抜き取り、室温でご使用ください。
- \* 急に寒い場所から暖かい場所に移動しないでください。本体内部で結露が発生し、故障の原因となります。
- \* アルカリに弱いアルミ製容器や酸に弱い銅製容器などは使用しないでください。
- \* 背面にある空気吹き出し口を塞がないでください。



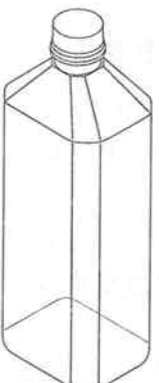
## ●本体各部の名称



## ●操作パネル各部の名称



## ●付属品

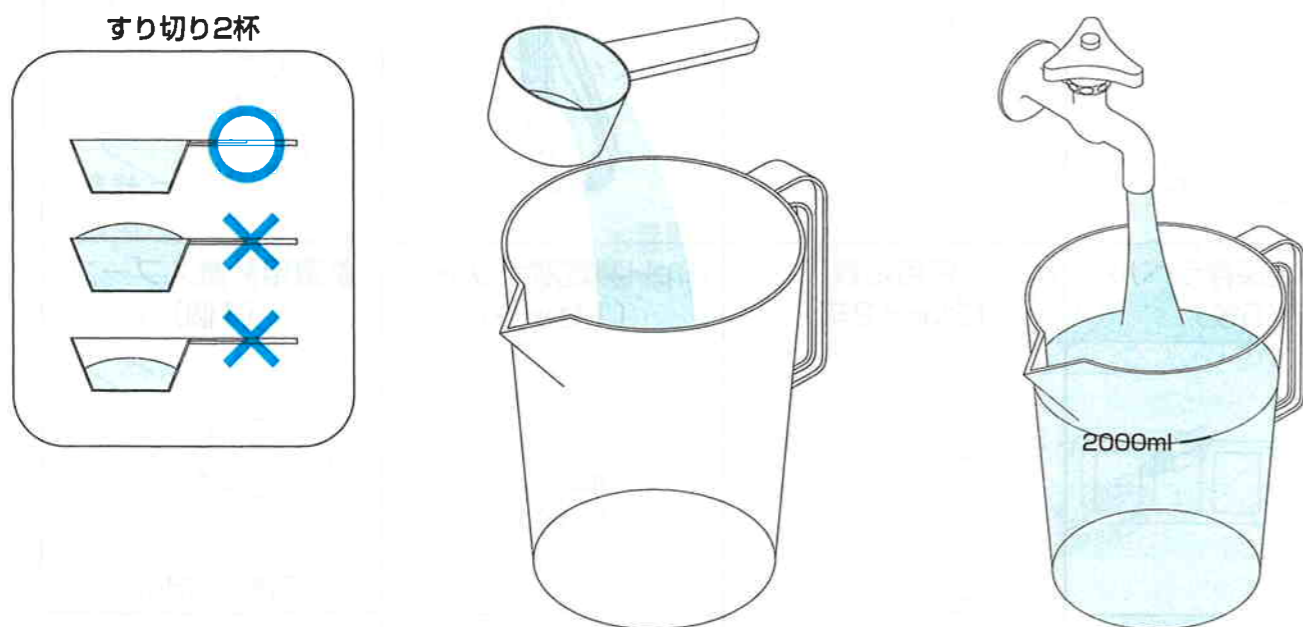
計量カップ2ℓ用 (1個)	洗浄液保存容器 (2本)	攪拌棒 (1本)	洗浄液スプレー (1個)
			
洗浄液保存ラベル (5枚)	専用重曹 (3kg×2箱)	pH測定液セット (1セット)	重曹用計量スプーン (1個) (容量: 68cc)
			
食塩用計量スプーン (1本) (容量: 2cc)	強酸性水保存容器 (1本)	強アルカリ水保存容器 (1本)	強酸性水用スプレー (1個)
			
本体内洗浄剤 (15g×2袋) (クエン酸)	強酸性水保存ラベル (5枚) (赤)	強アルカリ水保存ラベル (5枚) (青)	強電解用試験紙 (1冊) (ヨウ化カリウム澱粉紙)
			

# ■電解洗浄液の作り方

## ●重曹水の作り方

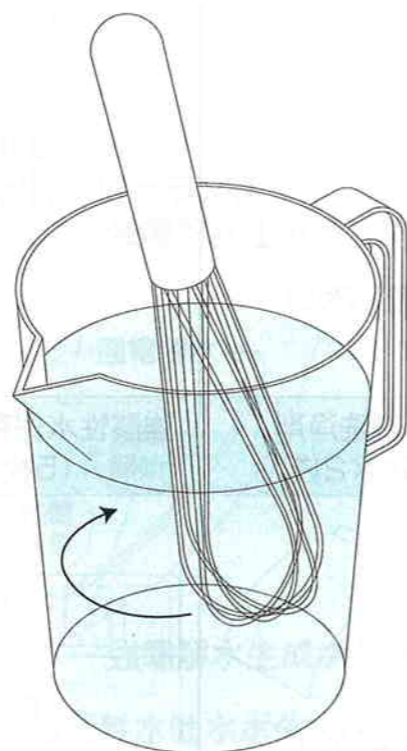
1. 付属の計量カップに水を入れ重曹を加えて重曹水を作ります。

- 専用重曹を計量スプーンすりきり2杯入れてください。
- 水（水道水）を容器の目盛り2000mlまで入れてください。



2. 攪拌棒でよくかき混ぜます。

- 重曹は多く入れすぎないようにしてください。
- 白い重曹が溶けて透明な液になるまでかき混ぜてください。
- ぬるま湯（30℃弱）だと早く溶けます。（水温が低いと溶けにくくなります。）



3. 出来た重曹水を本体（槽内）に移します。

4. 1～2を繰り返し重曹水を2杯作ります。

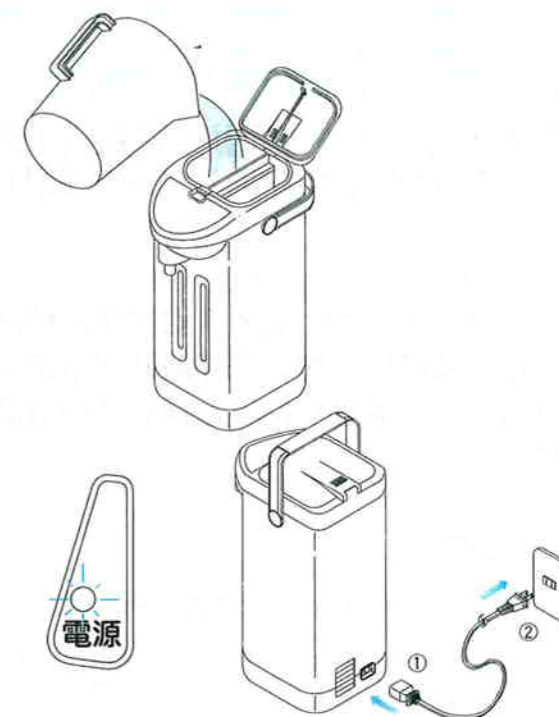
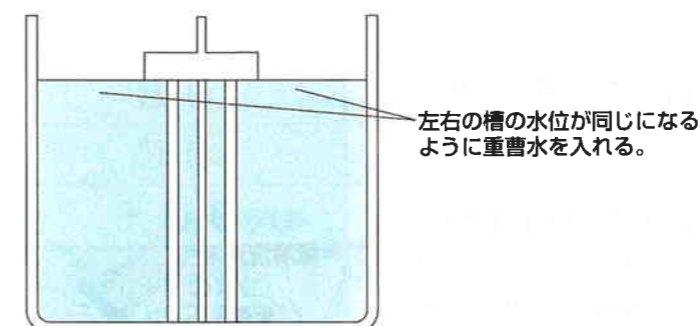
## ●重曹水の入れ方

1. 本体のフタを開けて、準備した重曹水を左右の槽の水位が同じになるように1杯づついれます。

※重曹水は必ず規定量（4ℓ）入れてください。

2. フタを閉めます。

3. 電源コードのマグネットプラグを本体背面のプラグ差し込み口に差し込み、次に差し込みプラグをコンセントに差し込みます。操作パネルの電源ランプが点灯します。



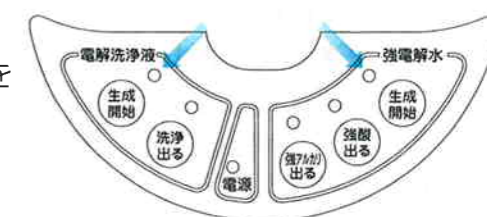
### ⚠注意

- ※電解中はフタを開けないでください。
- ※電解中は換気を充分行ってください。

## ●電解洗浄液の生成

1. 洗浄液生成ランプと強電解生成ランプが消えていることを確かめます。

洗浄液生成ランプが点灯している場合は洗浄液生成ボタン、強電解生成ランプが点灯している場合は強電解生成ボタンを1回押してランプを消してください。



2. 洗浄液生成ボタンを押します。

洗浄液生成ランプが点滅し電解洗浄液の生成が始まります。

※電解中は電源プラグを抜かないでください。また停電等で電源が切れた場合はいったん槽内の重曹水を捨て最初からやり直してください。

※電解中に停電等で電源が切れた時は電源復帰後全てのランプを点滅してお知らせします。（いずれかのボタンを押すことにより点滅は解除されます。）

※電解中に停電等で電源が切れた時は、ランプの点滅を解除したのち吐水ボタンを2秒以上押して排水してください。

※誤って強電解生成ボタンを押してしまった場合は、電源プラグをいったんコンセントから抜いて再度接続後、洗浄液生成ボタンを押してください。



3. 生成が完了しますと洗浄液生成ランプが点滅から点灯へ変わります。

生成時間：約4.5時間